

顧問 中田 章道 七段

発行責任者 山中 利夫

1 トークショー会場は立ち見でいっぱい～名鉄百貨店

藤井聡太四段の29連勝新記録で将棋ブームとも言える現象が起きています。この2カ月の間に、カルチャーセンターなどからの将棋講座開催に伴う将棋講師の派遣依頼、将棋イベントの開催の相談が20数件東海普及連合会に殺到しています。

その第一弾とも言うべき「杉本昌隆七段と中山則男六段によるトークショーと指導対局」が、8月23日(水)「職人の技」展を開催中の名鉄百貨店にて開催されました。

トークショーの経験の殆どない杉本七段と中山六段でしたが、そこは故板谷進九段の兄弟弟子、MCの井上さんにリードされながら、藤井四段のこれからの活躍の可能性、それぞれの棋士になるに至った経緯などアンケートでの質問に爽やかに答えながら無事トークショーを終えました。参加者が集まるかどうかの名鉄百貨店の心配をよそに約40席の椅子席はすぐに埋まり、立ち見の人垣ができるほどの盛況ぶりでした。

午後からの指導対局は、それぞれ10面指しを3回行ってもらい、58名のみなさんがお二人の指導を受けられました。

今回の企画で非常に印象的だったのは、女性の参加者が目立ったことです。少しお聞きしましたところ2月からインターネットで始めたとのこと、これがなかなかしつかりした将棋で感心しました。また、今や藤井四段の師匠として全国的に有名な杉本七段と写真撮影を希望して、最後まで2時間近く待っていた年配のご夫婦など日ごろのイベントとは少し感じが異なる印象を受けました。

初めての企画で名鉄百貨店の担当も私どもも少なからず不安を感じて当日を迎えましたが、将棋ファンのみなさんの熱い支持に大きく励まされる結果となりました。



2 白亜の城の熱き戦い！蒲郡

今年も熱き夏がやってきました。8月6日(日)第17回よいこチビッコ蒲郡将棋名人戦が蒲郡市民会館で開催されました。会場は美しい三河湾の海辺にあり、館全体が真っ白でまさに白亜の城、海の碧さ、山の深い緑とコントラストは三河湾国定公園を際立たせています。

当日は猛暑、しかし、69名の豆棋士はものともせず気合は十分。日頃の練習の成果を試すときです。応援に見えたご家族の熱い視線



も飛び交います。大会では一手の緩みが勝敗を分けることもあります。口を真一文字に結び盤面を凝視する子、勝ち将棋をわずかなミスで逃してしまい悔し涙を見せる子、予選を勝ち抜いて喜びを噛みしめる子、勝負の結果は自身が受け止めなければなりません。様々な経験を積み重ねながら自立心は培われていくことなのでしょう。今年は特に対局姿勢も美しく、準決勝、決勝は重量感あふれる見ごたえのあるもので将棋の醍醐味を実感した大会でした。

次のみなさんが入賞しました。

蒲郡支部 棋道指導員 小田賢一

	優勝	準優勝	第三位	敢闘賞
中学生名人戦 10名	荒木 開 (一宮市・ 南部中1)	平岩 柊佑 (碧南市・ 東中1)	井口 雅輝 (名古屋市・ 東海中1)	松岡 祐貴 (幸田町・ 幸田中1)
小学生名人戦 A(小4~6) 29名	八田 勝友 (新城市・ 東郷東小5)	白木 大輔 (豊橋市・ 幸小4)	白井亮太郎 (豊橋市・ 旭小4)	金澤 正一郎 (岡崎市・ 細川小4)
小学生名人戦 B(小3以下) 23名	山内 竜之 (豊橋市・ 牛川小3)	小島 瑞葵 (名古屋市・愛教大 附属名古屋小1)	白柳康介 (蒲郡市・ 塩津小3)	金澤 美希 (岡崎市・ 細川小2)
はさみ将棋名 人戦(小3以下) 7名	黒田 千尋 (蒲郡市・ 大塚小3)	平岩 彩愛 (碧南市・ 日進小2)	小田蒼己 (蒲郡市・ 南部小1)	小田 漣 (名古屋市・ 片平小1)

3 夏休み小学生将棋講座～とだがわこどもランド

8月1日(火)～4日(金)の4日間、とだがわこどもランドにて、34名の参加で「短期間でメキメキ将棋の実力がつく」をキャッチフレーズに、毎日午前10時～午後4時まで長時間に渡り、夏休み小学生将棋講座を行いました。

将棋のルール、囲いの色々、藤井聡太四段の東海研修会時代に師匠杉本七段と指した飛香落ち棋譜、格言による手筋、6枚落ち定跡、詰将棋などの講義に加えて、講師との指導対局、子どもたち同士の自由対局を行い、最終日にはAクラスとBクラスに分けて将棋大会を行い、1位から3位と敢闘賞の表彰と級位認定を行いました。

また、「将棋広場」(参加費無料)が併設され、連日たくさんの親子連れが訪れ、幼児から小学生たちが対局や駒遊びに興じました。駒の動かし方のわからない子どもたちには、日本将棋連盟が発行する「Let's 将棋」を配布し、将棋指導員が個別に対応して将棋の普及に努めました。



	優勝	準優勝	第三位	敢闘賞
Aクラス 14名	山田 康雅(小3)	真田 幸輝(小6)	安本 興生(小1) 山下 湊(小4)	鮎沢 辿宙(小2)
Bクラス 16名	横井 風馬(小3)	後藤 泰希(小4)	上窪 一輝(小5) 福田 修大(小2)	

4 第12回東山植物園小・中学生将棋大会

8月13日(日)、東山植物園植物会館にて、第12回東山植物園小・中学生将棋大会が開催されました。

本大会は定員100名で募集を掛けましたところ、150名の参加があり、運営の都合上20名様をお断りし、130名での開催となりました。東海テレビと中京テレビの取材があり、夕方に東海テレビで放映されました。

豊島将之八段には六面指しを3回、中澤沙耶女流初段には三面指しを3回、それぞれ指導対局をしていただき、大変好評でした。

優勝者は次のとおりです。



中学生 22名	安藤 拓穂 (名古屋市・中2)
	白木 達也 (豊橋市高師中1)
小学生高学年 51名	荒川 雄大 (豊明市・唐竹小6)
	宮堂 孔暉 (養老町・笠郷小6)
	白木 大輔 (豊橋市・南小4)
小学生低学年 57名	華房 慶太 (名古屋市・なごや小2)
	加藤 慎人 (尾張旭市・渋川小3)
	中山 惇史 (安城市・三河安城小1)
	小島 瑞葵 (名古屋市・愛教大附属名古屋小1)

5 第1回中部オール学生団体戦

竹内貴浩四段の発案により、今年から新しい形で学生の団体戦を開催することになりました。

午前の部は、初級者クラス14チーム、初心者クラス4チーム、午後の部は有段者クラス12チーム、上級者クラス14チームの参加がありました。

栄将棋教室の隣の会議室を目一杯活用して無事に成功を収めることが出来ました。早くも第2回大会を春休み頃に開催する話が出ております。

	優勝	準優勝
有段者クラス 12チーム	ゾンビwithB (竹川・近藤・国保)	タダ飯研究会 (眞田・百南・宮崎)
上級者クラス 14チーム	コキンキン (木村・大村・後藤)	キタサンブラック (河村・平沼・金谷)
		にしおかくん (西岡・湯田・松本)
初級者クラス 14チーム	松本ケンタウロス (松本・中澤・湯田)	3匹の子豚 (岡森志・岡森美・政岡)
初心者クラス 4チーム	EDIX (酒井・坂野・小原)	

6 今後の予定

10月1日(日) 将棋日本シリーズJTプロ公式戦/テーブルマークこども将棋大会

10月8日(日) 愛知県支部連合会支部長・将棋指導員合同会議

10月14日(土) 中部学生新人王戦
10月29日(日) 将棋フェスティバル2017
11月12日(日) 第34期全国アマチュア王将位東海地区大会

会報の配信をご希望の方は東海普及連合会事務所までご連絡ください。
東海普及連合会ホームページ (http://www.geocities.jp/shogi_tokai/index.html) から
ダウンロードしていただくこともできます。
東海普及連合会、愛知県支部連合会へのご意見がございましたら遠慮なくご連絡ください。

東海普及連合会事務所
〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目12番21号第2栄スカイタウン4A
電話 052-253-9441 FAX 052-253-9442 E-mail shogi_tokai@ybb.ne.jp